

夏季における児童のマスク着用について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。

昨日、金沢市教育委員会より、「夏季におけるマスクの着用」についてさらに指導・周知するよう指示がありました。

本校においても、学校だよりや学級指導等でくり返し指導をしているところですが、朝の登校の様子を見ていると、まだまだマスクを着用している児童がほとんどです。**「熱中症」は命に関わる重大な病気**です。これまでの基本的な感染症対策を徹底しながら、以下の点について再度、ご家庭でもお子さんにお伝えください。

記

1. 基本的な感染症対策はこれまで通り徹底する

「人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い等の手指衛生」「換気」

2. 不要な場面ではマスクを外す(裏面参照)

★登下校の時はマスクを外す

・ご家庭でも、熱中症の危険性も含めてくり返しお話ししてください

★大人も不要な場面ではマスクを外して熱中症に気をつけましょう

・子ども達が安心して外せるように、不要な場面では外す姿を見せてあげてください。

☆見守り隊の方もマスクを外してくださいね☆

先日、下校時に、ある見守り隊の方(86才の方)に「熱中症が心配なので、マスク外して下さいね!」と申し上げたところ、「でも、周りの人の目がねえ」との返答が…。

外で長時間、立っただけで見守り隊の方は、これからの季節、特に危険です!

見守りの際は、マスクを外す等、熱中症に十分ご注意ください。

また、猛暑日などは決して無理をなさらないようにお願いします。子ども達のためにも、お体を一番にお願いします。

子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合
 においては、マスクを着用する必要はありません。
 また、就学前のお子さんについては、
 マスク着用を一律には求めていません。



就学児について

（小学校から高校段階）

マスク着用の必要がない場面

屋外

- ・人との距離が確保できる場合
 - ・人との距離が確保できなくても、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞離れて行う運動や移動、
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- ＜例＞屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、
会話をほとんど行わないような場合
- ＜例＞個人で行う読書や調べたり考えたりする学習



学校生活

屋外の運動場に限らず、
 プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の 就学前児について

2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めて
 いません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの
 大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。



気をつける
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、
マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、
「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

